

ドリームちゅうおう

7

DREAM CHUOH
JULY 2020
No.270



今月号のCONTENTS

- 02 特集
- 04 青壮年部・女性会の活動紹介 & 地域情報発信室
- 05 ～次代を担う～ & 旬感!きらり人
- 06 トピックス
- 13 JA information
- 16 直売所探検隊「ハワイ夢マート」
- 17 あなたもチャレンジ! 家庭菜園 & JAイベント情報
- 18 読者からのお便り紹介/川柳
- 19 旬を食べちゃおう! おうちでごはん
- 20 クロスワードパズル



今期の農畜産物の販売においては、全国の市場関係者らとの販売対策会議の中止はもちろん、消費地に向いて行うラッキョウの漬け方講習会やスイカの試食宣伝販売などが全て中止となりました。しかし、コロナ禍においても鳥取中央のおいしい特産物をPRしようと、SNSでの発信や、テレビ会議などを積極的に行い情報の発信に努めてきました。また、地域に根差した取り組みとして、大学寮生などに特産物を配布したり、スイカの試食会を開いたり、「3密」を避けつつも組合員、地域住民との心の距離を縮める活動を行ってきました。

今回の特集はそれらの活動をご紹介しますとともに、鳥取県が掲げる「新型コロナ克服3カ条」も掲載しますので、引き続き一人一人の意識を高めて感染予防に努めていきましょう。

6/5 琴浦ブロッコリー 広島県内のスーパーで配布！

琴浦ブロッコリー生産部は広島県内のスーパーで、買い物客にブロッコリーをプレゼントする企画を行いました！ 合計で1,100個のブロッコリーを提供。特産の梨やスイカを紹介するリーフレットも合わせて配布しPRしました。広島県内のスーパー11店舗で実施。1店舗100個のブロッコリーを用意し、1,000円以上の購入客に配りました。今年は、コロナ禍で試食宣伝会等ができなくなったため、同キャンペーンを企画。同部の寺岡昌一郎部長は「コロナで苦しいことが多いが、おいしいブロッコリーで元気になってほしい」と話していました。



ブロッコリー配布の様子

6/4 特産スイカWebで トップセールス

JA全農ととり主催で、大阪府の2つの市場とJA鳥取中央本所をつなぎ「鳥取すいか販売TVセレモニー」を行いました。JA鳥取中央西瓜生産部の役員から各産地のスイカの生育、今後の玉流れなどを市場に伝え売り込みました。

コロナ禍で今年は市場に出向いてのセレモニーを自粛。大阪中央青果(株)と大果大阪青果(株)をつないだテレビ販売に切り替えました。当日は、人型ロボット「ペッパーくん」を活用し、大阪市中央卸売市場のせり場で産地の情報や生産者の声を市場関係者に届けました。



画面越しに産地情報を伝える参加者ら(奥)

6/9 6/19 SNSで情報発信

JA鳥取中央は、コロナ禍でラッキョウの漬け方講習会やスイカの試食宣伝販売が行えない中でも多くの人に特産物を知ってもらおうと、SNSでの情報発信に力を入れています。

6月上旬にはラッキョウの発信として、美容を中心に情報を発信する人気動画クリエイターを起用。ラッキョウ漬けの瓶とラッキョウを使った料理写真をInstagramに投稿しPRしました。

6月中旬には出荷最盛期のスイカの発信として、フォロワー111万人を超える人気動画クリエイターを起用し、「鳥取すいか、ウマすぎる」と始まるツイートを投稿。「いいね」の数は7,500人を超えるなど注目を集めました。

6月下旬からは動画クリエイターの写真付きポップを量販店の店頭に掲示し、新たな購買者、ファンの獲得につなげました。



ラッキョウの投稿ページ



スイカの投稿ページ

6/10

全共連鳥取「コスモスの会」にマスク寄贈



マスクを受け取る山本花子会長(右)

全共連鳥取県本部から、新型コロナウイルス感染症予防に努めてもらおうとJA鳥取中央助け合い組織「コスモスの会」に不織布マスク2,000枚が贈られました。「コスモスの会」では、ボランティア活動時に会員と参加者にマスクを配布し感染拡大防止に努めながら活動再開に向け準備を進めていきます。今年は、3月以降の活動は自粛していましたが、7月からは参加人数、実施時間を縮小して活動を再開する予定です。共同購入品をつかった簡単なおやつ作りや手作りマスクの製作などを検討しています。

コロナをふきとばせ!

地域の学生に特産物でエール!

6/3 一人暮らしと寮の学生にJA特産品を贈りエール!

地元の鳥取短期大学と鳥取看護大学の一人暮らしと寮の学生を対象に特産品の農産物セットを贈り、エールを送りました。

学生ら約200人に、米「星空舞」2kg、プリンスメロン1玉、大原トマト2玉、神倉大豆を使った水煮「神のつぼみ」のセットを提供しました。両大学の全生徒のうち、一人暮らしと寮生は約2割。コロナ禍でバイト収入が減少するなどの影響を受けている学生も多いといい、受け取った学生からは「地元の食材を頂けてすごく助かった」と笑顔を見せていました。



農産物セット



特産物の詰め合わせを受け取る学生ら(左)



ガッツポーズでコロナに克つ!

6/11 スイカで元気に! 地元大学で試食会!

地元の鳥取短期大学と鳥取看護大学の学生、職員を対象にスイカ試食会を行い、旬を迎えた「鳥取西瓜」のPRを行いました。

新型コロナウイルスの影響で県外での試食宣伝が行えない中、同大学協力のもと、大学の中庭を使って試食会を実施。各地区の生産部役員とJA職員でスイカ20玉を切り、ふるまいました。

合わせて、Instagramを使いハッシュタグを活用したプレゼントキャンペーンも実施。「#JA鳥取中央」のハッシュタグをつけて投稿した学生の中から抽選で30人程度にJA直売所等で使える商品券を提供しました。



生産者からスイカをもらう学生たち(右)



スイカの前にはじける笑顔!



大衆西瓜の帽子がお似合いです♥

鳥取県新型コロナ克服3カ条

(1) 人と人 間が愛だ



(2) 三つもの 密だとミスだ



(3) 幸せは 予防で呼ぼう



2020年5月20日版

鳥取県新型コロナウイルス感染予防キャンペーン



女性会

各支部の活動を
紹介します!!

青壮年部



6/23 全会員研修会～女性会久米支部～

倉吉市で研修会が行われ、会員ら約40人が参加しました。研修会は会員同士の交流を目的に毎年開いています。

倉吉市役所健康推進課保健師の田中圭さんと管理栄養士の谷口志保さんを講師に迎え「健康寿命を延ばすには」と題した研修を行いました。高齢期に心身が衰えた状態のことを指す「フレイル」について理解を深め、予防に効果的なストレッチや脳トレも行いました。

その後、大島食品工業株式会社の中安昭博さんを講師に迎え、「エコープゼリーの素」の商品研修を行い、実際に商品を使用してゼリーを作成しました。



商品研修でゼリーを作成する会員

北栄を守ろう! 伝えよう!

北栄町は鳥取県の中部に位置する西瓜畑と水田に囲まれた自然豊かな町です。JA鳥取中央青壮年部大栄支部では、イベント活動、食育活動、保全活動、プロジェクト活動を行っています。イベント活動では、大農業祭で餅つきの販売を行ったり、昨年の大栄西瓜祭で種飛ばし大会などの運営を行いました。食育活動では、こども園の園児たちと一緒にイモの定植や収穫を行ったり、収穫したイモをこども園に提供したりするなど農作業の大変さと食の大切さを伝えています。保全活動では、耕作放棄地を利用してメロンを栽培しています。プロジェクト活動では毎年1つ農作物を栽培しており、本年は5月末に向日葵の種を蒔き、PR動画の撮影を行いました。JA鳥取中央青壮年部大栄支部は、食と自然を未来に繋げ、地域の活性化に貢献していきます。



向日葵の種を蒔く盟友達

地域情報 発信室



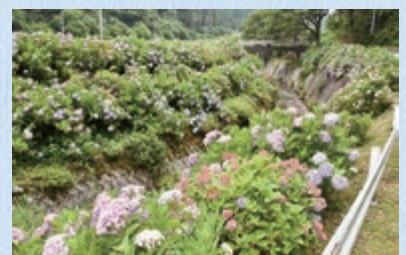
倉吉市 ^{ふじ た} 藤田 ^{じゅんの すけ} 順之助 さん (78)

今回ご紹介するのは、倉吉市立見の田園風景の中にアジサイロードを完成させた藤田順之助さんです! 藤田さんは、30数年以上かけて毎年少しずつアジサイを増やしていき、この立派な癒しの景観を作り上げました。

「アジサイは目を楽しませてくれるほかにも雑草を抑えてくれる効果もあります。集落を通る市道に植えてみたのがきっかけです」と話し、今までに沢山の品種、株数を植えてきたと言います。

藤田さんが作ったアジサイロードは、口コミでだんだんと広がり、地域内外の人や、デイサービスの見学、時には婚活のスポットにもなったこともあるんだとか♡

藤田さんは、県中部の人たちで作る「植物を楽しむ会」に所属し、登山をしたり、木や野草を調べたりする活動を行ってきました。会の解散後も同好会を作るなどして知識と経験を積み、「アジサイや山の管理はそろばんをはじいてもできない。大変なこともあるけど、花や植物の名前、特性が分かってくるとどんどん面白くなってきますよ」と笑顔で話します。そして、「アジサイを見た人の笑顔、喜ぶ顔が活力になっています。ここにあるアジサイはいろんな人からいただいたものも沢山あり育ててみたい、飾りたいと思った人には自由に持って帰ってもらいたいですね。アジサイをより多くの人に楽しんでもらえたら何よりです」と話す藤田さん。見る人の心を癒すアジサイでつないでいく“幸せの形”が見えたような気がしました。



今年の見ごろは残念ながら過ぎてしまいましたが、来年の6月中下旬の雨上がり。鳥の声と川のせせらぎとともに見るアジサイは圧巻です! ぜひ、倉吉市立見の“アジサイロード”を訪れてみてください。

へ次代を担うへ

子ども達の笑顔が見える農業

湯梨浜町 梨・米・柿生産者 はやし ひろ ふみ 林 寛文さん(46)

今回ご紹介するのは、家業である農業を継ぐ形で就農した林寛文さんです。寛文さんは農業一筋約20年。ご両親から栽培に必要なスキルを習得し現在は、梨約70a、米約60a、柿約20aを栽培しています。

寛文さんにとつての農業は「早寝早起きを心掛け、日中はお日様を体中いっぱい浴びて、作りたいものを自分のやりたいように作っています。相手にしているのは「生き物」で「工業製品」ではないので思った通りに育たない事があっても諦めないで次に繋がっていくようにしています。逆に状況次第では諦める事も大切で、その見極めが生産する上での難しさですね」と農業の奥深さを話します。今後も品質を落とさずに収量を上げ、機材のメンテナンスにかかるコストを削減する事を目標に効率の良い農業に取り組んで行く方針です。

「最近では、資金や技術習得の支援体制が充実しているおかげで新規就農者が少しずつ増えてきていて、インターネットや新技術などの活用で今まで以上に自由に農業ができるようになったと思います。今までには無かったPRや販売方法を使って、地域の活性化に繋がっていただければいいですね」とこれからの新しい変化に期待を寄せます。

プライベートでは「忙しい時期になると休みが合わなくて子ども達と遊ぶ事もできなくなるので、夕食後は一緒にテレビを観たり、ボードゲームをしたりして過ごしています。できれば年間を通して子ども達が大好きな果物を色々と作って楽しませてあげたい」と家族想いの寛文さん。これからも子ども達の笑顔を糧に農業を頑張ってください。応援しています。



琴浦ブロッコリー生産部生産部長

てらおか まさかず
寺岡 昌一さん(45)



琴浦ブロッコリー生産部では通年、74戸の生産者が136haの面積でブロッコリーを栽培しています。2020年度は役員改選し、新生産部長に寺岡昌一さんが就任。新役員は30代中心の若い生産者で構成、運営している勢いのある生産部です！

寺岡部長は「若いからこそ斬新で新しい取り組みが出来るのが魅力。先代の役員さんとも交流、指導を受けながら産地を維持していきたいです」と意気込みを話されました。

琴浦ブロッコリーの特徴は、「氷詰め出荷(発泡スチロールにフレック状の氷を入れて出荷)をすることで、ブロッコリーを新鮮な状態でお客さんのもとへ届ける取り組みを続けています」と話す寺岡部長。鮮度の安定を図り産地の信頼確保に努めています。

生産部としての今後の目標は「琴浦を大規模産地にすること!!」。「市場やお客さんの信頼を得ながら、地域の農業を育てていきたいですね」と熱い思いを語っていただきました。

寺岡部長は「試食販売などでお客さんの喜んでる姿を目の当たりにすると農業へのやりがいを感じる」そうで、「モチベーションも上がり、来年も頑張ろう!」と思えます。みなさん一緒にブロッコリーを作りませんか!と笑顔で話されました。

スイカの季節がやってきた!!

いよいよＪＡ鳥取中央の主要特産物スイカの出荷が６月から本格的に始まりました！
 今年は、交配に苦勞する年となりましたが、生産者の卓越した栽培技術により、各地区で大きくて甘い、自信をもって出荷できるスイカに仕上がりました！
 各地区で新型コロナウイルスに負けず、工夫を凝らしたＰＲ活動を行いました。
 ※泊スイカの今年の販売は終了しました。たくさんの皆様のご愛顧、誠にありがとうございました。

6/5 倉吉西瓜初出荷セレモニー

毎年恒例の全員でスイカを食べる「すいかでガブリ」を行った後、初荷を載せたトラックを見送り、「倉吉西瓜」の初出荷を祝いました。
 今年も甘く、食味の良い高品質なスイカに仕上がりました。
 岸本健志部会長は「味重視で栽培し、高品質に仕上がっている。倉吉スイカの魅力を知っていただき、販売金額１０億円の達成に関係機関一丸で取り組む」と話しました。



品質の良さをアピールする岸本部会長

6/9 大栄西瓜初出荷式

北栄町で栽培する「大栄西瓜」は、昨年、地理的表示（GI）保護制度に登録され、今年から本格的な販売となります。出荷式では参加者らでテープカットとくす玉を割り出荷を祝いました。
 当日は北栄町内のこども園、保育園、小中学校の全児童、職員の給食約１，８００人分に「大栄西瓜」が提供されました。大栄小学校の吉田彩愛さん（８）は「暑い中で食べるスイカは甘くておいしかった」と笑顔を見せていました。



ん～やっぱりおいしい大栄西瓜

6/10 琴浦スイカ初出荷式

琴浦西瓜生産部は琴浦町で、「琴浦スイカ」の出荷式を開き生産者、行政、ＪＡ関係者らが出荷を祝いました。
 同生産部では、糖度が高く、種が少ないスイカ「琴浦がぶりこ」と縞スイカ「琴浦のきらり」を栽培。２０２０年産は生産者２０名が７．２８haで栽培し、２万８，１２０箱（１箱約１５．５kg）を出荷、１億円の販売を目指します。
 同生産部の小前茂雄部長は、「コロナ禍で大変苦勞した年でしたが、こういう年だからこそ高品質のスイカを消費者の皆さんの元へ届けて元気になってもらいたい」と話しました。



「琴浦スイカ」を頬張る参加者ら

6/24 琴浦西瓜生産部が園児にスイカ贈呈

琴浦西瓜生産部は、地元の２つのこども園にスイカ「琴浦がぶりこ」を贈呈しました。例年はセレモニーの際に、園児を招きスイカの試食会等を実施していましたが、今年は新型コロナウイルスの影響で関係者のみで実施。しかし、地元の子どもたちに旬の特産物を味わってもらおうと、東伯地区、赤碕地区からそれぞれ１つの園にスイカを贈ることを決めました。同部の小前茂雄生産部長がしらとりこども園、吉田也寸志副生産部長がふなのえこども園にそれぞれ出向き、各園に１６kgを超える超特大のスイカ２玉を贈呈！しらとりこども園では贈呈式後、手洗い、消毒などコロナ対策を徹底し、３歳～５歳の園児８２人がスイカを堪能し、その甘さとおいしさに笑顔があふれていました。



スイカを前に笑顔の園児たち

6/5 倉吉特産スイカ「極実」ギフト券PR

倉吉西瓜生産部会の宮坂真生販売部長、福井紀章販売副部長ら関係者が倉吉市内の事業所を訪れ、倉吉特産スイカ「極実」のギフト券をPRしました。訪れた事業所の内、鳥取県中部総合事務所では吉川寿明所長へ、お得に進物を贈ることができるギフト券を手渡しました。同事務所でのギフト券の贈呈は初めてとなります。福井販売副部長は「生産者も努力を重ね、良いスイカができていますのでぜひ購入していただきたい」と話しました。今年度の「極実」も平年並の甘い仕上がりとなりました。「極実」はスイカ本来の食味と香りを感じることができるのが特徴です。



吉川所長(左)にギフト券を贈呈する福井販売副部長

6/8 平井知事に「鳥取西瓜」を贈呈しPR!

今年は、新型コロナウイルスの影響で試食販売等が困難な状況にあることから、平井伸治鳥取県知事の発信力で消費の拡大を図ろうと、各地区のスイカを贈呈しPRしました。

JA鳥取中央の栗原隆政組合長や各生産部のトップらが生育状況を報告したあとスイカをふるまい、おいしさをPR。平井知事は「こういう時だからこそ団結してしっかりと売り込みをかけ、家の中で鳥取のおいしいスイカを食べながら元気を出してほしい」と話していました。



スイカのマスクで「鳥取スイカ」をPR

6/11 小松琴浦町長にスイカ贈呈でPR

琴浦西瓜生産部の小前茂雄生産部長と、吉田也寸志副部長が琴浦町役場を訪問し、小松弘明町長に「琴浦がぶりこ」と「琴浦のきらり」を贈呈しました。

今年の生育状況や販売状況を報告しPR。小松町長は「これから暑くなるので、熱中症などに気を付けて、生産者には最後まで町特産のスイカの栽培を頑張っていただきたい」とエールを送りました。



小松町長(中央)にスイカを手渡す小前部長(左)と吉田副部長

6/26 石田倉吉市長に倉吉特産スイカ「極実」を贈呈しPR!

倉吉西瓜生産部会は、倉吉特産スイカ「極実」を石田耕太郎市長へ贈りPRしました。試食した石田市長は「シャリ感があってとてもおいしい。最後の一玉まで市場に出荷してもらい、多くの消費者にこの味を堪能してほしい」と太鼓判を押しました。「極実」は、同部会独自の栽培方法で栽培し、食味がよく、スイカ本来の香りを感じることができるのが特徴。同部会の岸本健志部会長が「こだわったスイカとして生産に励んでいる。スイカ本来の味が楽しめる高品質な極実スイカを届けるため焦らず慌てずに出荷していきたい」とPRしました。



石田市長(左から2番目)に極実スイカを贈る役員ら

DELISH KITCHINで『スイカゼリー』

JA全農とっとりは、特産のスイカの消費PRのため「デリッシュキッチン」協力のもと、『見た目も可愛い♡スイカゼリー』を考案しました!

旬のスイカを使って、赤、白、緑のスイカカラーを3層にした見た目も涼やかなゼリーです!

右記のQRコードでJA鳥取中央HP「ニュース」→デリッシュキッチンのサイトに作り方が掲載されていますので、ご自宅でチャレンジしてみてください♪



湯梨浜特産「野花梅」収穫順調

J A 鳥取中央管内では6月中に梅の収穫が順調に行われました。

湯梨浜町では特産の梅「野花梅」は、霜や病害虫の被害も少なく、肌のきれいな梅に仕上がりました。

生産者の山田均さん(63)は10 aで「野花梅」を栽培しており、「実もしっかりとした品質のいい梅ができた。巣籠りの中でも家族で梅の加工に挑戦してたくさん食べて健康になってほしい」と笑顔を見せていました。

同町では、25戸の生産者が5 haで「野花梅」を栽培し、13 t、370万5,000円の出荷、販売を目指します。また、琴浦梅生産部では9戸の生産者が90 aで梅「紅さし」を栽培し、7 t、196万円の出荷、販売を目指します。



「野花梅」を収穫する山田さん

湯梨浜営農センター

初夏ブロッコリーの収穫が順調です！

J A 鳥取中央管内では5月から7月かけて出荷される初夏どりブロッコリーの収穫が順調に行われています。琴浦ブロッコリー生産部では47人が36haで栽培しており、4万5,000箱(1箱6 kg)、1億円を目標に取り組んでいます。今年は定植期の気温が安定したことや、長雨や高温、乾燥による被害も少なかったことから高品質なブロッコリーに仕上がりました。家族4人でブロッコリーを栽培する財賀靖洋さん(45)と祥生さん(32)は1 haで初夏どりブロッコリーを栽培。「品質の高いブロッコリーを目指し努力を重ねている。様々な料理に挑戦してたくさん食べてほしい」と話していました。



収穫を行う祥生さん(左)と靖洋さん

琴浦営農センター

6/15 タカミメロン査定会

倉吉メロン生産部は、倉吉市でタカミメロンの査定会を開きました。

糖度査定の結果、査定会に持ち込まれた4玉すべてが糖度基準を合格し、平均糖度15.7度と例年並みの甘い仕上がりととなりました。

大きさは4 L中心の3 Lよりとなり、大きさ、価格ともに消費者の手に取りやすい玉サイズで、今年もおいしく高品質のメロンに仕上がりました。



糖度査定の様子

同生産部では21戸が2 haでタカミメロンを栽培しており、8,000箱(1箱5 kg)、1,760万円の出荷、販売を目指します。県内中心に関西地区に向けて7月上旬頃まで出荷します。

中央営農センター

7/3 北条デラウェア査定会

北条支所ぶどう生産部は北条町でブドウ「デラウェア」の査定会を開きました。

糖度査定の結果は、平均糖度19度、1房あたりの平均房重164 gと例年並みの糖度で粒張りの良いデラウェアに仕上がりました。7月末まで関西地区、山陽地区、県内に出荷します。

生産者の栽培管理の徹底により高品質なブドウに仕上がリ、規格はL中心の出荷が見込まれます。

同部では64戸が631 aでデラウェアを栽培。49 t、4,361万円の出荷、販売を目指します。



今年の仕上がりを確認する生産者

北条営農センター

6/17

「あじさい97」の会員と 赤碕支所職員が花苗の植え付け作業



花苗の植え付け作業の様子

赤碕支部女性会ボランティアグループ「あじさい97」の会員とＪＡ赤碕支所の職員が赤碕支所前の花壇とプランターに花苗の植え付け作業を行いました。

「あじさい97」は毎年２回、支所前の花壇に花苗を植え付けし、プランターは各事業所に配布しています。今年は赤碕支所の職員も参加し、全員でサルビアやマリーゴールドなどの花の苗を丁寧に植え付けていきました。

このほかにも、同グループは地域貢献の一環として、ＪＲ赤碕駅前の清掃活動なども行っています。

6/11

消防訓練を行いました！



消防士(右)から消火栓の使い方を教わる職員達(左)

ＪＡ鳥取中央本所で西倉吉消防署協力のもと、消防訓練を行いました。

本所内で構成される自衛消防組織の消火係１０人が参加し、同署の消防隊員から消火器や、屋内消火栓の使い方などを教わりました。

ＪＡでは年に２回消防訓練を行っています。次回行う訓練は本所内の全職員で火災発生時の避難経路を確認し、防火意識の普及、高揚を図っていきます。

6/23

みのり保育園児がバケツ稲の植え付け体験！～旬鮮プラザ満菜館～



バケツ稲に挑戦する園児たち

直売所「旬鮮プラザ満菜館」で、地元の保育園児がバケツ稲の植え付けを行いました。例年は、食農教育の一環として園児たちが敷地内の田んぼ６㎡に手で稲を植え付けていましたが、今年は新型コロナウイルスの影響で、職員らがもち米「ヒメノモチ」を植えました。この日は、みのり保育園の園児１６人が参加。６つのバケツに一人１株ずつ苗を植えていきました。最後にはバケツ稲と、敷地内にある稲に向かって全員で「大きくなーれ、大きくなーれ」と大きな声でお祈りし、稲の成長を祈願しました。園児は今後、１０月に稲刈りとはでかけを行う予定です。

スイcarで鳥取スイカをPR中！



スイカの赤が目立ちます！

ＪＡ鳥取中央の公用車「スイカ」、タイヤはご覧になりましたか？ このタイヤは、ＪＡ全農ととりがスイカの消費拡大のＰＲ資材として制作したスイカ柄の無回転ホイールキャップです。公用車に取り付け、地元ブランドをアピールしながら、街中を駆け回っています。丸い形に合わせて、スイカの皮と実と種を入れた目を引くデザイン。タイヤ付近の空気の流れをコントロールする、エアロダイナミックス技術を応用した構造で、走行中は、スイカが止まったままに見える、不思議な視覚効果があります。スイカの出荷が終わる７月下旬まで装着して走り回ります！「スイcar」探してみてください！



らっきょう掘り取りの様子

6/1 ラッキョウの収穫体験 ～北栄町立大谷こども園～

北栄町立大谷こども園の園児17人は、北栄町でラッキョウの収穫、根切り、ラッキョウ漬けを体験しました。

ラッキョウ栽培を始めて20年になる福山巖さん(68)の圃場でラッキョウの収穫に挑戦! 全員が力いっぱい掘り取りし、収穫作業に汗を流しました。

収穫したラッキョウは園に持ち帰り、園児らは一つ一つ丁寧に包丁やハサミを使ってラッキョウの根や茎を切る根切り作業をし、ラッキョウ漬けにしました。

園児らは、7月頃に自分たちで漬けたラッキョウをカレーと一緒に食べたり、給食の食材として使用する予定です。



大袋掛け体験をする児童

6/10 泊小学校3年生が 梨の大袋掛け

湯梨浜町立泊小学校3年生17人は、同町で梨を栽培する松田善夫さん祥子さん夫妻の梨園で梨「二十世紀」の大袋掛け体験をしました。

祥子さんが大袋の掛け方を説明した後、全員が丁寧にひとつひとつ大袋を掛けていきました。大袋には児童が事前に自分の名前を書いており、1人5玉ずつの作業となりました。

祥子さんは「この体験を通して地元の特産品に触れ、梨をもっと好きになってもらい、梨を作る楽しみも味わってほしい」と話しました。

児童は、5月に小袋掛けも行っており、9月上旬に収穫をする予定です。

6/19 組合長担い手訪問



筏津さん(右)との意見交換の様子

組合員との対話の充実を図るため栗原隆政組合長が組合員のもとへ訪問し意見交換をしました。

今年度より倉吉西瓜生産部会 副部会長に就任した三船浩司さん(52)と倉吉秋冬野菜生産部の役員を務める筏津博正さん(62)のもとを訪れ、J Aへ対する意見や、現在の生育状況などについて聞き取りを行いました。

三船さんからは「新規就農者の受け入れ課題」について、筏津さんからは「J A営農指導員の指導体制の強化」などの相談や要望があげられました。

栗原組合長は「組合員の状況と意見を把握し、訪問で得た要望に応えていけるよう努めたい」と話しました。

6/3 自転車交通安全教室



スタントマンによる事故再現の様子

J A鳥取中央とJ A共済連鳥取は、鳥取県警察本部と連携し湯梨浜学園中学校・高等学校で自転車交通安全教室を開きました。交通事故未然防止活動の一環として行われ、通学など日常生活において自転車の利用頻度が高い中高生約120人が事故の衝撃や危険性を疑似体験しました。スタントマンが危険な自転車走行に伴う様々な交通事故場面を再現。トラックの内輪差での巻き込み事故などの様子を目の当たりにし、生徒たちは事故の恐ろしさを実感していました。また、交通ルールやマナーの違反が事故を招く危険性があることを説明し、生徒たちへ交通ルールへの理解と厳守を呼び掛けました。

6/2 「ほっ鳥便」平井知事表敬訪問



「ほっ鳥便」を渡す栗原組合長(中央)と中林部長(右)

J A鳥取中央は直売所の出荷物を詰め合わせ、送料の半額を助成(上限1,000円)する「ほっ鳥便」を、平井伸治鳥取県知事に贈呈しました。持参した「ほっ鳥便」には県オリジナル品種のナガイモ「ねばりっこ」や「大原トマト」などの特産品のほか県オリジナルブランド米「星空舞」や旬の夏野菜を詰めました。新型コロナウイルスによる自粛ムードの中、県産農産物を県外にいる家族や知人に送り、食べてもらうことで“ホッと”した時間を過ごしてもらおうと、県の補助事業を活用し企画。管内の直売所で購入した商品を詰め合わせて送る事ができ、期間も7月31日までの延長が決まりました。平井知事は「巣ごもりする学生や親類には、地元産の美味しいものが届くのが、何よりの元気づけになると思います」と話しました。



タマネギの収穫の様子

倉吉市にあるJ A鳥取中央バイテクセンターで6月期いきいき農業塾が開催され、塾生16人が参加しました。

下中雅仁営農アドバイザーがニンニクとタマネギの収穫や貯蔵方法などについて説明した後、実習として塾生はタマネギとニンニクの収穫作業を行いました。

塾生らは「収穫が一番の楽しみ。思っていたよりたくさん採れたので教わった保存方法を実践して無駄にならないようにしたい」と話していました。

次回7月期は、ジャガイモの収穫、果菜類の栽培管理他を予定しています。

6/25

6月期いきいき農業塾



ラッキョウの箱詰め作業を体験

鳥取県立農業高等学校の学生が北栄町にあるラッキョウ共同乾燥施設でラッキョウの出荷作業をしました。

J A人財紹介センターの事業の一環で、学生を対象にラッキョウの出荷作業のアルバイトを募集。施設の人手が特に不足する土曜日の作業となりました。

6日には学生8人が作業に当たり、ラッキョウの選別や箱詰め作業を行いました。

同大学の果樹コース2年の角田光さん(20)は「出荷作業は体力が必要。この経験を通して、今後の農業に生かしていきたい」と話しました。

6/6

農大生が特産品ラッキョウの出荷作業を体験



大袋を掛ける児童

湯梨浜町立東郷小学校3年生46人は、同町にある梨「二十世紀」の古木「百年樹」の園内で大袋掛け作業を体験しました。

はじめに農業改良普及員が、大袋を掛ける手順や意味などを説明。児童は百年樹の管理をしている生産者グループ「百年会」のメンバーやJ A職員らとともに、大きくて甘い梨になるよう気持ちを込めて作業しました。

大袋には児童が自分の名前を書いており、約4cmほどの大きさになった果実に丁寧に袋を掛けていきました。この日は約1,700枚の袋を掛けました。

児童らは今後、9月上旬に梨の収穫を行う予定です。

6/24

梨の大袋掛け体験！ 東郷小学校3年生

6/26 コスモスの会運営委員会



マスク作りの様子

J A鳥取中央助け合い組織「コスモスの会」は倉吉市で第2回運営委員会を開き、令和2年度の活動報告と交流研修会の内容を話し合いました。コスモスの会は高齢者福祉活動を通して地域社会に貢献することを目的にミニデイサービスを実施しています。今年度は新型コロナウイルスの影響で活動を自粛していましたが、人数制限などの条件を設けながら徐々に活動を再開していく予定です。今後のミニデイサービス活動内容の一つとして、手縫いのマスクを制作する案が出たことを受け、研修としてマスクを作り、手順を確認しました。

6/8 子ども食堂に農畜産物引換券を提供



引換券を手渡す栗原組合長(左)と受け取る田中代表(中央)、池田貴久事務局長

J A鳥取中央は「みらいサポート愛」の取り組みの中で、子ども食堂への食材や、直売所等で使える農畜産物引換券の提供を行っています。

この日は、同J A栗原隆政組合長から倉吉市にあるこども食堂「ほっとここ」の田中昭子代表に農畜産物引換券を手渡しました。そのほかの3つのこども食堂には、倉吉市社会福祉協議会を通じて贈られます。

中部管内では、新型コロナウイルスの影響で、一時休止しているところもあります。引換券提供で多品目の食材支援をする取り組みで、地元農産物を知ってもらう地域貢献を目指します。

7/3

J A中央サミット会談を行いました！



栗原組合長(中央)からスイカを受け取る忠末組合長(左)とJA広島中央の河野孝行組合長

J A名に「中央」の付く中四国地方の5 J Aが連携する「J A中央サミット」に所属するJ A鳥取中央とJ A佐伯中央、J A広島中央のトップ会談をJ A本所で行いました。会談では、J A中央サミットの柱であるJA間交流の観点から、「サミット加入J A間の特産物の販売時にはJ A名を打ち出し、より加盟J Aの存在と、良さを引き出すことが必要」との認識を共有しました。会議後は、スイカを栗原組合長から各J Aに手渡したのち、倉吉西瓜選果場も見学。同サミットの会長を務めるJ A佐伯中央の忠末宜伸組合長は「8月に予定している事務局会議で再スタートを切り、今後の方針をまとめていく」と話していました。

倉吉西瓜生産部会が「倉吉スイカのテーマ」ソングを制作しました！



同部会のインスタ投稿をご確認ください！

「すいか、すいか、倉吉すいか、すいか、すいか、おいしいすいかー♪」倉吉西瓜生産部会は、スイカの認知度を高めようと販売促進資材として「倉吉スイカのテーマ」ソングを制作しました！ 今期は、スイカ選果場内のスイカ直売所でPRします。作詞・作曲を手掛けたのは、同部会の中川晋詞さん(36)。バンド経験を生かして制作し、スイカの重厚感や、堂々たる姿を曲で表現しようと、低めの音を使って耳に残るよう繰り返しのフレーズを入れた曲に仕上げました。来年度からは試食キャンペーンのBGMとして活用する計画です。中川さんは「地域の子どものに親しまれる歌にしたい。将来には倉吉のスイカといえばこの曲というぐらい定着させたい」と話していました。

情報の力で、支えたい。

THE JAPAN AGRICULTURAL NEWS
日本農業新聞
実質免除
50%
京東
支援

常に農家の幸せを
第一に考えた報道により、
日本の食と農を応援します。

www.agrinfo.co.jp

知る、活かす、つなぐ～JAグループ情報共有運動

生産現場を「支える情報」 2つの柱でお届けします。

営農を支える。

有利販売
流通トレンド
省力化

地域を支える。

事業承継
JA自己改革
農業政策

JA鳥取中央組合員の皆様へ

日本農業新聞 ミニ移動編集局 開局!

掲載期間

8月4日(火)～
8月8日(土)

JA鳥取中央の
食と農を
全力アピール!



写真イメージです
中国四国版の
このカットが
目印です!

年間300本近く
記事を掲載して
います!

JA鳥取中央
管内の記事が満載

日本農業新聞



家の光

はこんな雑誌です!

すぐに役立つ!



料理

・旬の食材・基本の調味料でおいしく
・調理時間は30分が目安
・人気料理研究家が毎月レシピを考案



大ボリュームの特集記事を
毎月3本掲載



健康

料理や手芸の手順などが
動画で見られる!

家の光
AR

スマホで動画が
楽しめます

- ・スマホでアプリ「家の光AR」を検索、ダウンロード(無料)。
- ・アプリを立ち上げ、雑誌のマークとその周辺にスマホを近づけると、記事の関連動画や音声を楽しめる!

お申し込みは
お近くのJA・支店(所)へ



手芸

・身近な材料やキットで手軽に作れる
・30分以内で完成できるものが中心
・作るだけでなく「使える」作品



8月号には
女性会北条支部
学校給食会の
メンバーが漫画で登場!
探してみよう!!

JA鳥取中央からのお知らせ

JAのこども共済「学資応援隊」がママリロコミ大賞2020 春 学資保険部門で大賞に選ばれました！

3期連続受賞!!

JAのこども共済「学資応援隊」

ママリロコミ大賞

2020 春 学資保険部門 大賞

「こども共済」資料請求キャンペーン 応募締切 2021年3月26日(金)まで

Web限定先着 60,000名様

「JAのはじめて共済」サイトから「こども共済」の資料をご請求いただいた方に

「JAのはじめて共済」サイト

はじめて共済 検索

JA共済オリジナルグッズプレゼント!!

https://shiryo.ja-kyosai.or.jp

※当キャンペーンの賞品は、1家族につき1枚となりますので予めご了承ください。※発送は諸事情により遅れる場合がございます。※賞品の受取の権利を他人に譲渡したり、金品に交換したりすることはできません。※ハケット通信料等は利用者ご自身の負担となります。※当キャンペーンは予告無くサービス内容を変更あるいはサービスを停止・終了する場合がございます。※ご登録いただいた個人情報、JAおよびJA共済の事業および各種サービスの提供・ご案内・充実等の目的以外には利用いたしません。※当キャンペーンやご加入に関するご不明点がございましたら、

詳しくは、JA鳥取中央 最寄りの支所共済課までお問い合わせください。

【20312500207】

JA共済

2020 夏の新季節は、新しい車でドライブへ!

夏のマイカーフェア

開催期間 6/1月 ▶▶ 7/31金

サポカー補助金

満65歳以上の方を対象に

最大10万円の補助金交付

※令和3年3月31日時点で満65歳以上となるお客様が、対象の装備をされたお車を購入されると、最大10万円(軽自動車は7万円)の補助金が交付される制度です。

お問い合わせ先 (株)JA中央サービス 各農機・自動車センターまで

※お知らせ…毎年恒例の農機・自動車サマードリームフェアは、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、中止することいたしました。

2020農機サマー特別キャンペーン

期間:6月1日(月)~7月31日(金)

期間中は農家支援対策として特別価格にて対応させていただきます。

Ntour旅行券

大切な記念日や、ご友人へのプレゼント
永年勤続表彰やお祝いに Ntour旅行券をご利用ください

Ntour旅行券のご利用方法について

Ntour旅行券は全国の農協観光支店およびJA旅行センターで
Ntourで行く国内・海外旅行
各種クーポン券(旅館券・ホテル券・船車券・観光券)
航空券(国内線・国際線)やJR券(乗車券・特急券)

等のご購入にご利用いただけます。

※一部お引き換えできない商品がありますので、店舗にてご確認ください

【ご案内】

- ・ご案内券種は1,000円券、5,000円券、10,000円券の3種類です。
- ・本券のご利用にあたり残金(釣銭)のお返しはできません。
- ・本券に発効所印のないものは無効です。
- ・本券ご購入後の払い戻しはできません。
- ・本券のご利用期限はありません。
- ・宿泊、運輸機関等に直接提示し使用することはできません。

お申し込みから約2週間でお渡し可能です。

包装・のしのご用意も致しております。

※専用申込書にてご注文ください。

お問い合わせ・お申し込みはこちら

JA鳥取中央生活部観光課
倉吉市越殿町1409
電話:0858-23-3054(株)農協観光鳥取支店
鳥取市末広温泉町723
電話:0857-26-0602

55歳以上の組合員の皆様へ

リスター倶楽部で
心と身体のリフレッシュ!

JA共済の保養施設「ホテル羽衣」から

くらしの中の健康管理、軽スポーツと文化活動の体験を通じて、
楽しい時間をお過ごしください。

おひとりさまでもご参加いただけます。

もちろんご家族、お友だちを誘っての

ご参加も大歓迎です!!



プラン モデルコース(1泊2日コース)

- 1日目
- 11:00~ 羽衣到着・記念撮影
 - レイナー体操
 - 12:00~ 昼食(松花堂弁当)
 - 13:00~ 各種レクリエーション
 - 18:00~ 夕食
 - 20:00~ 懇親・入湯など
- 2日目
- 8:00~ 朝食
 - ~9:00 出発



会場

山陰 はわい温泉
国際観光旅館・日本観光旅館

〒682-0715 鳥取県東伯郡湯梨浜町はわい温泉21-1

TEL.0858-35-3621(代) https://www.e-hagoromo.com

羽衣

*送迎バスのサービスがあります

◎実施日・参加費などは、お申込み先のJA支所(店)によって異なります。
詳細につきましては、JA支所(店)の担当者からご案内いたします。

JA共済

理事会報告

提案事項は原案どおり承認されました。

第4回(令和2年4月22日(水)開催)

- 1) 令和元年度第4-四半期決算監査改善指摘事項に対する措置方針について
- 2) 農作業受委託事業規程の改廃について
- 3) 営農企画部 営農企画課 営農支援について
- 4) 在籍5年超の信用部門職員の特例措置について
- 5) 鳥取中央農業協同組合と子会社との出向契約並びに利益相反契約の承認について
- 6) 共同乾燥調製施設機器更新等に係る固定資産取得並びに建設委員の選任について
- 7) 固定資産の売却について
- 8) 「飼料用米・飼料用稲(WC S)」に対する経営支援策について
- 9) 資金の貸出(利益相反契約にかかる承認)について
- 10) その他

第6回(令和2年5月29日(金)開催)

- 1) 令和2年度第1-四半期決算について
- 2) コンプライアンスマニュアルの一部改正について
- 3) 役員退職慰労金の決定について
- 4) 令和2年度 理事報酬額の決定について
- 5) 外部出資について
- 6) 夏期賞与について
- 7) 他団体の役員推薦について
- 8) 固定資産の取得に係る資金の借入について
- 9) 固定資産の取得に係る投資計画等の点検について
- 10) 令和2年度補助事業に係る建設委員の選任について
- 11) 新型コロナウイルス感染症の影響拡大を踏まえた農業者等の資金対応について
- 12) 金融機関等資金の貸出について
- 13) 利益相反契約にかかる承認について
- 14) 業務報告書及びディスクロージャー誌について
- 15) その他

JA鳥取中央

年金お受取キャンペーン

期間:令和2年7月1日(水)~
令和2年10月30日(金)



あなたの暮らしまると応援!

JAのお得なサービスご存知ですか?

JAで年金をお受取りになる
メリットをご存じですか?



ふれあいがいっぱい!



くつろぎがいっぱい!



仲間がいっぱい!

JA年金友の会 会員募集中!

『会員特典』

- ・ **グラウンドゴルフ大会、親睦旅行、親睦会(総会)**にご参加いただけます。
- ・ お誕生月には**大山乳業のケーキ**をお届けいたします。
- ・ **金利上乗せ**の定期貯金をご利用いただけます。
- ・ お知り合いの方をご紹介いただくと、ご紹介には**JA オリジナル帽子・サンバイザー**をプレゼント!

*無くなり次第終了します



『入会の方法』

- ・ これから年金を受取られる方は、JAにご相談ください。
- ・ 他金融機関で年金をお受取の方でも、**はかま1枚**で簡単に年金受取口座をJAに変更できます。



JAで年金をお受取りいただくと
優遇金利でお預かりいたします!

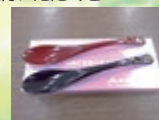
*当JAで、年金のお受取されている方は、金利上乗せなどの商品がご利用いただけます。



JAに年金振込のご予約いただくと

「山中漆器
食べ易いスプーン」

をプレゼント!!



定期貯金「年金ほほえみ」

店頭金利に
以下の金利を上乗せ!!

【預入期間1年】
店頭金利

+0.15%

*お一人様1,000万円まで

その他会員特典

*年金宅配サービス

- 交通の便が悪い方、お体の不自由な方等、お家まで年金を宅配させていただきます。
- 出向くサービスで身近なJAを目指します。

*お引きだし・お預け入れは便利な『JAのキャッシュカード』で!!

- 手数料無料ATMがたくさんあります。
- 全国のセブンイレブン、ファミリーマート、ローソン、ゆうちょ銀行のATMにて入出金取引を平日(8:45~18:00) 無料でご利用いただけます。
- 鳥取銀行、三井UFJ銀行のATMにて出金取引を平日(8:45~18:00) 無料でご利用いただけます。



河北支所

倉吉支所

大鴨支所

久米支所

三朝支所

関金支所

東郷支所

金融課

金融課

金融課

金融課

金融課

金融課

金融課

26-0541

23-3090

28-0841

28-0641

43-0914

45-3112

32-2114

羽合支所

泊支所

北条支所

大栄支所

東伯支所

赤碓支所

金融課

金融課

金融課

金融課

金融課

金融課

金融課

金融課

35-3009

34-2511

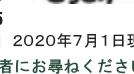
36-5346

49-1159

53-1615

55-1021

2020年7月1日現在



7月2日より、県運転免許試験場(湯梨浜町)にて農耕者限定大型特殊免許の試験が開始されました。問合せ・予約は運転免許試験場(0858-35-6110)までお願いします。

人事異動

【退職】(令和2年4月30日付)

主査 山本 隆広
東郷支所共済課
主事 小谷 章
農産部直販課

【異動】(令和2年5月1日付)

副主査 長濱 美恵 新部署: 泊支所金融課
旧部署: 総務部付
主事 山田 恵夢 新部署: 羽合支所金融課
旧部署: 泊支所金融課
主事 豊口 由美 新部署: 大栄支所金融課
旧部署: 羽合支所金融課

JA鳥取中央
葬祭センター
TEL(0858)47-0983
FAX(0858)47-0981
0120-80-9831 通話料無料
24時間受付

メモリアルホール
報恩舎
〒682-0017
倉吉市清谷町2丁目143
TEL(0858)47-4300
FAX(0858)47-4320

メモリアルホール
福本
〒682-0604
倉吉市福本220-1
TEL(0858)48-2100
FAX(0858)48-2101

メモリアルホール
あじさい
〒689-2303
琴浦町徳方282-13
TEL(0858)53-1184
FAX(0858)52-3943



東伯郡湯梨浜町久留26-1

TEL/35-3535 FAX/35-3888

営業時間/9:00~18:00 定休日/なし



直売所出荷が元気の秘訣

湯梨浜町上浅津 福山 千佐子さん(88)

今回ご紹介するのは、ハワイ夢マートに玉ねぎや豆類等を出荷する福山千佐子さんです。福山さんは御年なんと88歳の米寿！現在の夢マートがまだ小さなお店の頃からの出荷者です。元々はハウスでイチゴを栽培していましたが、ケガをして身体に無理がきかなくなった事から継続を断念。ハウスの跡で野菜を作っていたところ、直売所の従業員に出荷してみませんかと声をかけられたのがきっかけだそうです。「この年まで元気でいられるのは夢マートのおかげ。僅かな量の出荷にも場所を空けてくださったり、声をかけてくれる従業員さんの親切さが嬉しい。他の出荷者ともふれあえたりと、夢マートに来る事が楽しく

励みになっています」とのこと。特別な栽培方法をとるのではなく、無農薬で自然に任せて自然にできたものを出荷する。人と自然の恵みに感謝する。その無理のない自然体が福山さんの出荷物であり、同時に元気で長生きをする秘訣なのかもしれません。

最近娘さんが頭の体操にと持ってこられる漢字パズルを解いていくのも楽しいそうで、運転免許の機能検査も一発合格！とはいえ、家族が心配するのも当然のこと。買い物と夢マートへの出荷以外は運転しませんが、なんとか来年の誕生日までは元気で出荷を続けたいと語る福山さん。これからも頑張ってください！応援しています！

ここでハワイ夢マートの藤原店長からひとこと「とっても甘いぶどう・メロン・スイカが大集合！新鮮な旬の野菜も沢山取り揃えて皆様のご来店をお待ちしています」



お盆の準備は直売所で！



ぶどう・ハウス二十世紀梨・盆花ほか

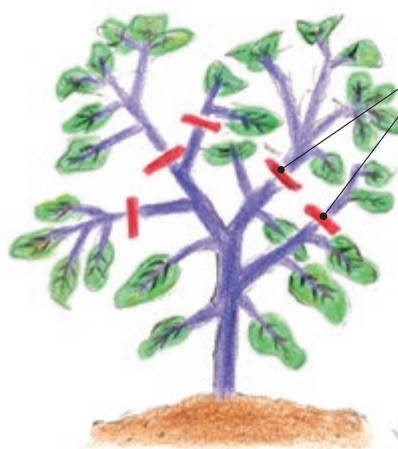
たくさん取り揃えています。

是非お近くの直売所へお立ち寄り下さい。



あなたもチャレンジ! 家庭菜園 ナス

ナスの更新剪定～秋ナスどりのために～
暑さで実のつきが一段落する7月下旬頃、枝葉を切り詰めて根を切る作業を行うことにより、秋においしいナスができるようになります。
ナスは煮物、揚げ物、生食にも向く、多くの用途がある野菜です。



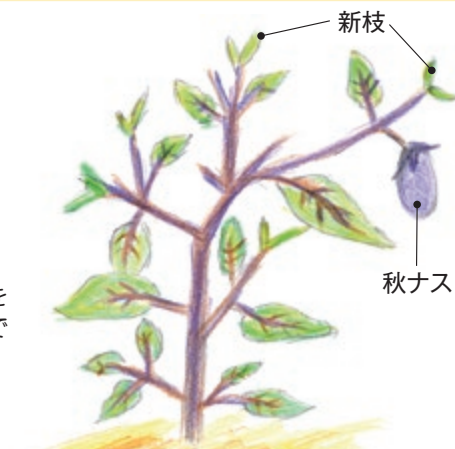
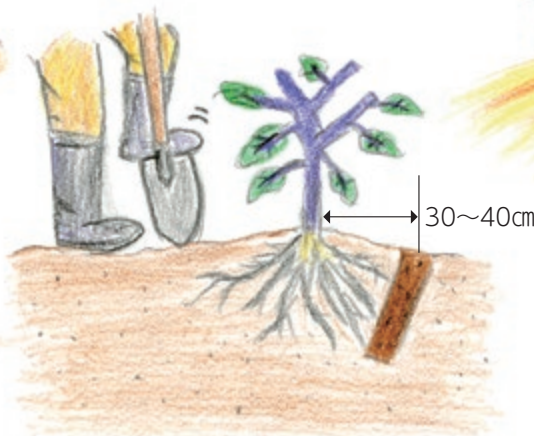
切りもどし

- 株の周囲を鍬またはスコップで深く耕し、肥料を施す

1株当たり
堆肥 3握り
化成肥料 大さじ2杯

- 根を切った後は、500倍の液肥を与えて、敷きわらをするとういでしょう

秋ナスどりのために7月下旬ごろ、なり疲れしてきたら、枝を大きく切りもどし、肥料を与えて勢いを回復し、秋ナスどりを狙う



再生後の管理は、通常の栽培と同じ

JA鳥取中央ホームページに「あなたもチャレンジ! 家庭菜園」のバックナンバーを掲載しております。
ぜひご覧ください!

JAからのお知らせ

JA鳥取中央版

第8回『就農相談会』

毎月第2水曜日開催

日時: 令和2年8月12日(水)
13:30～16:00
JA鳥取中央本所 3階会議室
(倉吉市越殿町1409)

農業に興味のある方、就農を考えている方、
お気軽にお越しください!

※相談会の参加には開催日から10日前までに事前申し込みが必要となります。JAのHP、各支所、各営農センター、直売所、市役所、役場等に申込用紙があります。

表紙の写真説明



(左から)
田村菜乃華ちゃん(2)・威公久さん(39)
桜土郎くん(8)・慶一郎くん(4か月)
まどかさん(35)・最太郎くん(4)

今月の表紙は、北栄町の田村さんご一家です! 大阪出身の威公久さんはまどかさんの実家の北栄町に移り住み、曲地区のほ場で梨「二十世紀」60a、「新甘泉」40aを栽培しています。威公久さんから「先のことを考えて新植や改植を進めていますね。ジョイント栽培や仕立ての仕方を工夫して効率のいい梨栽培に取り組んでいきたいです」と、意気込みを話していただきました(^ ^)! 家族みんなの仲睦まじい様子が笑顔がこぼれる撮影会となりました♪

読者からの お便り紹介

今月もたくさんのお便りありがとうございました。

今月のお題

あなたがいつも
心にかけている事

を教えてください。

■ 買い物をする時は、旬のものを買ったり、鳥取産のものを買つよう心掛けています。

(堀さん)

■ 先祖を大切にしています。月に二度、お墓の掃除をするようにしています。

(スプーンおばさん)

■ 母から言われた「自分がされて嫌なことは他人にするな」ということをたびたび思い出します。

(小西さん)

■ 毎朝の「いつてらっしゃい」です。今日も一

日無事、元気に過ごせますようにと願いながら…。

(なみこさん)

■ セッセと節約する事を心がけています。食器を洗う時には、水の量を少し減らしたり、早寝早起きをして電気を節約しています。料金が減った時は、一人でにんまりしています。

(まる子さん)

■ キレイでなくても、読める字を書くこと。

(本荘さん)

■ 人に優しく、ですかね。常に自分がそうされたらどうか？と考えて言葉を発するように心がけています。いるつもりかな。

(レモンバームさん)

■ 人の誕生日を覚えていて、当日にメールを送ったり電話をしたりしています。(松原さん)

【次号のお題】

「あなたの夏バテ防止対策」

という事で、次号のお題は「あなたの夏バテ防止対策」を大募集です。たくさんのお便りをお待ちしております。

投稿者からの声

○ 直売所NOW!の松本さんの人参が甘くて、とっても美味しいです。

(ふみちゃんさん)

○ スイカにも色々な種類があるのがわかりました。

(けいこさん)

○ らっきよう漬けの作り方がわかりやすくて良かった。作ってみようかなあ。

(ところさん)

○ おうちでごはん！小田さんのヘルシー料理のファンです！

(尾崎さん)

○ 鳥取中部は美味しい果実が多くて楽しみです。

(まびちゃんさん)

○ 当たりました！メロン!!丁寧に届けて下さったJAのスタッフの方にも感謝です。

(カメちゃんさん)

暮らしと川柳

課題「水」

鈴木 公弘 選

ありがたい蛇口ひねれば水が出る
嫌なこと水に流して忘れま
熱中症にはなくとも補給水
水ゴクリ飲んで熱中症に喝
水を請う野菜にやっとうれし
解除受けやっとな子の水入らず
帰宅してぐっとな子水いきかえり
庭先に打ち水をして涼を呼ぶ
水温計るそろそろ鮎が遡上する

琴浦町 安岡 久子
北栄町 河本裕美子
倉吉市 高多 和弘
兵庫県 小田 和子
湯梨浜町 志田美智子
倉吉市 山本 滋
倉吉市 堀 かずこ
北栄町 西村奈保子
倉吉市 山松みち子

【今月の佳吟】

水かけ論言い訳なすりあっている

湯梨浜町 亀谷 泰子

(評) 自分から出る出来事や噂が話題になると、人間は言い訳をしたがるものだ。だが「言い訳をすればするほど嘘になる(選者拙吟)」から、結局は黙り込むか、反撃に出て水かけ論を仕掛ける。水かけ論は言葉どおり屁理屈という水を掛けるものなので、自分にも掛かって、ずぶ濡れになる覚悟が要る。しかし、もともと苦し紛れの作戦だから後に尾を引く事が多い。タイミングをみて詫びておくべきがよろう。

(投句総数56)

【令和元年度ドリムちゅうおう川柳大賞】

悩むまい明日が来れば道開く

倉吉市 堀 かずこ

* 追って盾を贈呈します

※次号の課題は「巡る」です。締切7月22日(水)必着

住所、氏名(雅号もフルネームをご記入下さい)、電話番号、作品「人三句以内を、裏表紙にある応募用ハガキでお送りください。応募をお待ちしております。

◆今後の課題「和」 締切8月24日(月)予定



旬をたべちゅお♪

おうちでごはん!



小田 秀 料理探究家

ヘルシー!おしゃれ♥なCaféレシピに定評がある。
安全安心な食材を用いた、健康を意識した料理を探究中。料理教室を開催している。管理栄養士、サプリメントアドバイザー、健康運動指導士などの資格を持つ。

池では、睡蓮が美しい花を咲かせる季節となりました。夏野菜を使った簡単なオープン焼きをご紹介します。

夏野菜のオリーブ風味焼き

オープンで、夏野菜を焼くと甘味が凝縮して美味しくなります♪
シンプルな味付けなので、溶けたカマンベールをからめてお召し上がりください。

■材 料(2人分)

鶏もも肉 ……150g	塩……………小さじ1/4
塩、こしょう…各少々	※ ミックスハーブ(ドライ) ……大さじ1/2
サラダ油 ……小さじ1	粒こしょう……………少々
ズッキーニ ……2/3本	カマンベール……………100g
玉ねぎ ……1/2個	オリーブオイル…大さじ1
トマト ……中1個(150g)	タイム……………適宜
パプリカ ……1/2個	

■作り方

- ① ズッキーニは、7～8mmの厚さの輪切り、玉ねぎは横7～8mm幅に切る。トマトは縦半分に切り、縦に1cm幅に切る。パプリカはひと口大に切る。
- ② 鶏肉は皮側をフォークでつつき、6等分に切って、塩、こしょうをふる。フライパンにサラダ油を温め、中火で焼き色がつくまで両面を焼く。
- ③ 耐熱容器に玉ねぎを広げ入れ、その上に肉をのせ、その回りにズッキーニ、トマト、パプリカを交互に並べる。ところどころにカマンベールをはさみ※をふってオリーブオイルを回しかける。
- ④ 200℃に予熱したオーブンで約20分焼き、取り出したらタイムをのせる。



【お願い】

片面全てにのりを付け、“**全面密着**”でご投函していただきますようお願いいたします。

※「のりしろ」部分に空洞があった場合、郵便ハガキとして受理されない場合がございますので、ご注意ください。

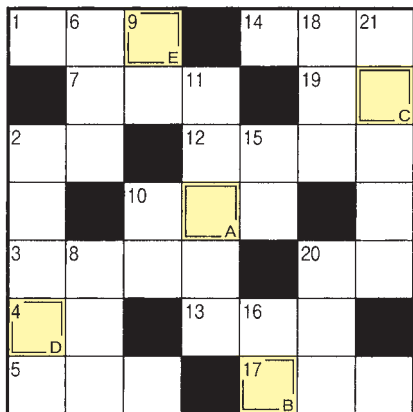
折り

のりしろ

アタマの体操 クロスワードパズル

今月のプレゼントは ぶどう「ピオーネ」

二重マスの文字をA～Eの順に並べてできる言葉は何でしょうか？



A	B	C	D	E



夏号の答え

サングラス

タテのカギ

- 香りの良い薬味の一つ。ウナギのかば焼きにも振り掛けます
- は人のためならず
- 釣り—と一緒に海に出掛けた
- 宣伝などを書いて通行人に配ります
- 上(かみ)の反対語
- 京都の夏の代表的な行事、—の送り火
- 原稿用紙につづることも
- 10円硬貨に最も多く含まれる金属
- イスラム教の礼拝堂のこと
- 人の助けを借りずに—で切り抜けた
- を引かれる思いでいとまを告げた

ヨコのカギ

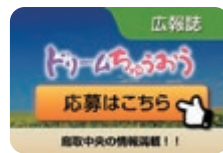
- 夏の夜空で打ち上げ—が開いた
- 飲ん兵衛(べえ)が好きな物
- ニッケイの樹皮から作られるスパイス
- 仕事や用事の合間の空いた時間のこと
- 私は—も育ちも東京です
- ツナ、シーザー、海藻といえば
- 指先の腹側にある筋模様
- 焼き肉のミノ、センマイといえどこの部位？
- 携帯電話を自分に向けてパシャッ！
- 力士が土俵上で取るもの
- 泳げない人が腰回りにはめます
- 職人さんに握ってもらって食べることも
- まったく派手ではありません

応募要項

下記「応募ハガキ」に、クイズの答えをお書きの上、応募締切までに切り取ってポストへ投函するか、各支所へお持ち下さい。
※通常ハガキ・FAX・メール・HPからも応募可能です。クイズの答えの他「良かった記事・住所・氏名・電話番号」をお書きの上ご投函下さい。

- 応募締切 7月27日(月) 当日消印有効
- 応募先 〒682-0867 鳥取県倉吉市越殿町1409 JA鳥取中央 広報課宛
- FAX 0858-23-3070
- Eメール kouhou@ja-tottorichuou.or.jp

※当選は発送をもってかえさせていただきます。※個人情報については、プレゼントの発送、及び「ドリームちゅうおう」の紙面作り以外には使用しません。



HPでも応募できます



●アンケートにお答えください。

「ドリームちゅうおう7月号」良かった記事は？(複数回答可)

- | | |
|--|---|
| ☐ 表紙 | ☐ 直売所探検隊 |
| ☐ 特集 | ☐ あなたもチャレンジ!家庭菜園 |
| ☐ ~次代を担う~&旬感!きりり人 | ☐ 読者からのお便り紹介 |
| ☐ 女性会・青壮年部の活動紹介 | ☐ 暮らしをうたう川柳 |
| ☐ 地域情報発信室 | ☐ 旬をたべちゃお!おうちでごはん! |
| ☐ トピックス | ☐ クロスワードパズル |

良かった理由:

●クロスワードパズルに応募される方はお書きください。

(※応募されない方は空欄で構いません。)

※クロスワードの「クロスワードパズル」の答え

A	B	C	D	E

●次号のお便りのお題「あなたの夏バテ防止対策」を教えてください。また、「暮らしをうたう川柳」への応募、JA鳥取中央グループに対するご意見・ご要望など、ご自由にお書きください。

(ペンネーム:)

※ドリームちゅうおう誌面にて発表することがありますのでご了承ください。

郵便はがき

料金受取人払郵便

倉吉局 承認

462

差出有効期間 2021年2月

7日まで

切手不要

6 8 2 8 7 9 0

鳥取中央農業協同組合

総務部 広報課 宛

倉吉市越殿町1409

住所	
氏名	
電話番号	

※個人情報については、プレゼントの発送、及び「ドリームちゅうおう」の紙面作り以外には使用しません。